

# 福井県議会日中友好議員連盟

## 中国視察調査 報告書

期 日：平成 23 年 10 月 31 日（月）～11 月 4 日（金）

視察先：上海、蘇州、広州、香港方面

## 目次

1. 視察日程・・・P.1
2. 福井県議会日中友好議員連盟中国視察団名簿・・・P.2
3. 全行程の流れと報告書－事務局長 山本正雄・・・P3～10
4. 記録者報告 第1日目－笠松泰夫・・・P11～12  
第2日目－仲倉典克・・・P13～17  
第3日目－大久保衛・・・P18～19  
第4日目－糀谷好晃・・・P20～21
5. 視察総括 田中敏幸 会長・・・P22～23  
  
(参考資料 ) 香港事務所記録・・・P24～27

## 1. 視察日程

	時 間	日 程	滞在地	交通機関	備 考
10 月 31 日 (月)	8:00 11:20 13:20 14:50 16:50	県議会 発 中部国際空港 着 中部国際空港 発 上海浦東空港 着 ホテル 着 【宿泊：新錦江大酒店・上海市】		議会バス MU530 リニア 専用車	
11 月 1 日 (火)	8:30 9:30-10:30 10:45-11:15 15:00-15:30 17:00- 18:00-19:30	ホテル 発 北陸テキスタイル展 上海事務所 洋山深水港視察 上海ビジネスサポートセンター開所記念式 開所記念レセプション 【宿泊：新錦江大酒店・上海市】	上海市	専用車	・上海マート ・議長は上海領事館との昼食会に出席 ・ルネッサンス揚子江上海ホテル
11 月 2 日 (水)	8:00 9:30-10:45 11:30-12:00 14:00-15:30 15:30- 16:00-	ホテル 発 世聯汽車内飾（蘇州）有限公司 [セーレン（福井市・繊維、自動車内装）] 江陰宮元塑料有限公司視察 [ミヤゲン（敦賀市・プラ包装資材）] 華西村視察 華土国際学校 江陰市政府表敬訪問・懇親会 【宿泊：ミレニアム無錫・無錫市】	蘇州市 江陰市 江陰市	専用車	
11 月 3 日 (木)	6:15 7:40 10:00 11:30-14:00 15:30-16:45 20:00	ホテル 発 無錫空港 発 広州白雲国際空港 着 広州日華化学有限公司視察 [日華化学（福井市・化学製品）] 東莞恆宏眼鏡有限公司視察 [シャルマン（鯖江市・眼鏡）] ホテル 着 【宿泊：ホテル日航香港・香港】	広州市 東莞市	専用車 MU2907 専用車	仲倉議員帰国 ホテル→上海
11 月 4 日 (金)	9:00 9:30-10:10 10:30-11:30 14:10 16:30 21:00 24:30	ホテル 発 香港眼鏡展 ジェットロ香港事務所との意見交換 香港国際空港 着 香港国際空港 発 中部国際空港 着 県議会 着	香港 香港	専用車 CX532 議会バス	

2. 福井県議会 日中友好議員連盟 中国視察団名簿

	区 分	氏 名 (議連役職)	役 割
1	議 長	田中 敏幸 (会長)	総括
2	議 員	野田 富久	写真
3	〃	山本 正雄 (事務局長)	全体報告
4	〃	仲倉 典克	11/2 報告担当
5	〃	糺谷 好晃	11/4 報告担当
6	〃	笠松 泰夫 (理事)	11/1 報告担当
7	〃	大久保 衛	11/3 報告担当
8	〃	鈴木 宏紀	報告まとめ
9	事務局職員	大嶋 徹	

### 3. 全行程の流れと報告書

文責者：山本正雄

一、期 日：2011. 10. 31～11. 4

二、参加者：県会議員8名、議長秘書1名 計9名

三、視察先：北陸テキスタイル展・上海事務所・洋山深水港・上海ビジネスサポートセンター開所式典・セーレン自動車内飾・江陰宮元塑料・華西村・華士国際学校・江陰市政府・広州日華化学・シャルマン眼鏡  
香港眼鏡展・ジェトロ香港事務所（詳細は別添）

#### 第1日（10月31日）

○朝8時に全員集合。2名急遽欠席になったことが話題。やむをえない理由なので納得して出発。事務局長はじめ事務局職員の見送りの方多く感謝。中部国際空港で時間十分、軽い昼食をとる。

○座席のことでちょっとしたトラブルがあり、会社側から、田中・糺谷・山本3名の座席の移動を願い出られ、3名とも別々の座席に。私山本は、6Eの座席に座る。隣席が元住友特殊鋼（株）で長年研究していたレアメタルの専門家である石垣尚幸氏。今から厦門の方へ講義に出かけるとのこと。レアメタルは風力発電、ハイブリッド車のモーターなど環境産業に必要な希土類で、その使い方は企業秘密で特許の件もあり、講義も慎重にしなければ製造技術も奪われかねないとのこと。そのレアメタルを中国が97%も独占し価格が暴騰。政府も調整に入るが、さまざまな業者がいて、投機的に扱われることもあり、高止まりのまま。ベトナム、トルコなど廃業したこともあり、復活の動きもある。

また、隣県滋賀県大津にお住まいで、原発のことが話題となり、関西の水が琵琶湖の汚染を最も恐れているとのこと。レアメタルにも放射能が7%含まれており、その扱いも慎重にしているそうだ。隣県の研究者のご意見が大変参考になった。

○上海に到着すると、小松便で知事も到着とのこと。JTB旅行社のガイド、県の関係者の出迎えがあり、皆安心する。

#### <上海の情景>

節電のため午後7:30～9:30の間照明。輝いていた三日月が失せるほど華麗な夜景。上海の旧租界地の個性的な伝統ある建物が林立し、フランス、イギリス、日本の近代化の歴史の説明もあり、その反対側の浦東地区にはテレビ塔や森ビルなど新しい高層ビルが林立している基礎は、鄧小平の政策からとの説明もあり、夜景を見ながらの散策や夕食も上海の全体像を把握する上で、意義深かった。明日の上海ビジネスセンターの開所式典での調査にも役立つであろう。全員無事に就寝。



第2日（11月1日）

### **9：30北陸テキスタイル展に参加**

○西川知事挨拶：2009年、国の指定を受けスタート。中国沿岸に売り込み、ふくい繊維を手にとって見ていただき、販路拡大につなげてください。契約の成立を祈る。

○藤原3県部会長挨拶：伊藤忠に感謝。2年前からはじめ今年が最終。上海マートを活用させていただく。

○田中議長挨拶：県議8人が応援に来たので代表して挨拶。今回の3県のクラスター展で販路拡大目指すことは大変嬉しい。中国のアパレル市場は40兆円、女性を綺麗にするファッション界の仕事は良い。北陸3県で60%を占める。ご発展を！

○経済産業省・田川繊維課長挨拶：3県の申請に基づき、2009年から事業開始。3県一体となりさまざまな活動を展開。販路拡大、人材育成が中心、日本のモデルになると確信。クールジャパン戦略もあり、政府も支援していく。

○上海総領事代理挨拶：北陸3県の各企業が最高の商品を出展するこのテキスタイル展は良い企画。日本人5万人が上海在住。私どもも支援していく。

○上海マート田浩総経理挨拶：3日間の3県の展示、ファッションショーも取り入れ、展示にも工夫し、全力でお手伝い。

### **10：30上海ビジネスセンター視察**

○小淵所長が上海の経済情勢について説明資料に基づき分かりやすく説明。

### **15：00～15：30洋山深水港（行政区は浙江省周山市）視察**

JTBの案内役・洪波氏がバスの中で説明。上海から約1時間かけて、32.5kmもの長い上海湾にかかる東海大橋を渡る。02年から開発。漁民は6ヶ月で移動。2005年10月に1.6kmの岸壁完成。驚く。クレーン60機、現在のコンテナ扱い量は上海港900万個、この洋山新港1700万個の合計2600万個と今現在、世界一が2015年の完成後はさらに巨大になる。

最終的にはバース数は50、年間2500万TEU以上の取扱量になる。今後の発展、世界一の物流港、想像できない大型プラントが目の前に進んでいる。その展示場が県立博物館ぐらいある。展示も全体像が見えるように模型があり、説明も丁寧だった。

課題は東シナ海に建設されているため、夏は台風、冬は暴風で大橋がストップしたことも。総工費1.5兆円。

### **17：00～上海ビジネスサポートセンター開所記念式**

予定より30分早く着き、休憩していると西川知事も到着、開会前に視察内容で懇談。私は人との懇談が多いが。皆さんのようにもっと現地を見るべきだ。中国の教育のことも関心が深かった。

西川知事挨拶：アジア市場、特に中国市場の重要性、ふくい貿易促進機構はふくいでワンストップサービス、中国ではこのセンターにおいて、マネージャーに中国で経験の深い古林恒雄氏を起用、福井銀行職員の派遣など充実。県内企業の販路拡大の拠点にしていく。ご協力を！

**ふくい貿易促進機構・清川忠氏挨拶**：成長続くアジア市場は魅力。経済界も協力。期待に応えるようにしたい。  
**田中議長挨拶**：参加県議会 8 名の代表として挨拶。マネージャー、情報ネット、県内企業支援の貿易プラザとなぎながらの今回の開所式、議会も期待に応えるようにしていきたい。

**納富総領事館領事挨拶**：福井県進出に期待。各県事務所中国に 40 箇所あるがそのうち 30 箇所が上海にある。福井事務所は熱心。東日本大震災、円高に負けない力を！福井を最大限支援していく。

**蓮井産労部長趣旨説明**：先輩企業は後輩企業のご支援を！激変した県内経済を川田会長らに「新戦略会議」でまとめて頂き、マーケット拡大のためこのセンターの開所となった。福井に拠点を置きながら海外で販売していく企業を支援していく。

#### <貿易促進マネージャー：上海華鐘グループ・古林董事長>

「中国の最新経済情勢と中国事業の成功例・失敗例」の講演。

主な内容：パワーポイント資料を提示しながら説明。世界経済は混乱の状況。ギリシャの累積債務 30 兆円程度だが外国の銀行が国債多数保有しているため危機。イタリアはもっと大変。日本・アメリカ・イギリスはギリシャのようにはないが、インフレの懸念あり。その中で中国は多くの外貨備蓄。続く経済成長で大きな力。中国について、経済評論家バブル崩壊を言うが、私は現地において今後 10 年は大丈夫と明言できる。中国は地方税が自分で取れて、残りを中央へ納める仕組み。地方自治体が企業誘致を図れば、地方税が取れ、地方が豊かになれる。消費税 17%、個人所得税 45%。地方分権が進んでいる。

○輸出拡大は一蓮托生となる危険。内需の拡大が大事。2011 年は 20 年前と同じ。今はデフレ経済で金持ちが強い。物価下がっているのでその対応を！主要国の購買力平価を GDP 比較しても中国は米国を抜き、対外貿易・輸出入額も世界一となる。今後は中国について、インドが日本を抜く。経済成長が続き、あと 10 年で中国は伸び、日本はこのままの低成長ではもう一つの中国ができることになる。日系企業は金がない。中国企業はカネがあるが払わないところもある。情報がないと「売ったあなたが馬鹿」ということになる。

○TPP については、日本包囲されてつぶされる。中国から見ると日本は一つの島。中華思想で考えられている。戦略的互惠といっても十分配慮を。日本外交は下手。小泉外交を

○日本と中国国民は相互に 6 割 7 割と嫌いという意識。来年日中国交回復 40 周年。中国で儲けていただく販売会社作ることも期待しているし、支援していく。

#### 18：20～開所記念レセプション

講演が遅れたので 20 分遅れで開始。

**知事挨拶**：式典終了に感謝。ご協力を！ふくい貿易促進機構・毛利俊則福井銀行会長による乾杯。約 80 名参加の歓談有意義。明日から江陰市訪問のミヤゲン社長宮元ご夫妻が参加していたのでお礼とお願いのチャンスがあり、よかった。進出企業 3 社の紹介も意欲十分でよかった。

第3日（11月2日）

7：30ホテル発

### **9：30セーレン汽車内飾有限公司視察**

于輝 董事 総経理（中国人）・木村洋副総経理説明

○アメリカ・中国・タイ・ブラジルに海外拠点。華東地区に進出理由：繊維盛んな地域、部品調達可能、日系企業集中。インフラ整備され、高速道、船便便利。1992年進出。17年で経済力アップ。仕事：エアバック2004年から、内装材第一は2009年から、2012年から合皮革生産開始と発展中のセーレン。会社員平均23歳。品質第一で命にかかわる製品となり、高い評価を得るにいたった。あらゆる自動車会社のエアバック生産年間2億個に驚く。今後市場はさらに2倍にもなる。

課長の殆どが中国人。ビスコテックも生産。糸は中国、機械はドイツ。雇用面で賃金は政府の決めた最低賃金で1140元を支給。昨年960円で18%アップ。人手不足の傾向でできた。正規社員が殆どだが、人材派遣会社からも。いい人は雇う。電力夏不足、石炭火力中心。第一次排水は工場で、次は市が浄化。隣は日系企業キャノン工場で5万人雇用。

12：30昼食

### **13：30江陰宮元塑料有限公司視察**

宮元社長ご夫妻説明。小泉議員・政府のおかげで発展的展開。工場内見学きれいな職場で、懸命に作業している社員に感心。福井市や永平寺町など福井県の殆どのごみ収集袋がここで生産されていることに驚き。

### **15：00華西村視察**

高速道路から高さ328メートルの高層ビルや8つの巨大なタワーが見えてきた。「天下第一村」と書かれた、村の門をくぐる。観光バスで中国人観光客が続々見学に訪れていた。その中心が今月完成した大きな金色の球体を載せた長ノッポビル「空中新農村大樓」だ。総工費360億円。客室は一泊9万円もする。純金1トンを使った牛の置物（3億元）もあり、超5つ星の高級ホテルが聳える。

秀雲海副書記（女性）の説明：

この村は今年で50周年。8つの塔のうちの一つに入り、17階で説明。50年前1600人の村民は今3万5千人となる。この村は観光・貿易・産業プロジェクト・金融の4つの柱で村を経営。一人当たり租税は1千万円。年間GDPは500億元（7500億円）、8つの塔は役場。病院・図書館など公共施設。中国・長江のデルタの一角、江蘇省江陰市の華西鎮華西村は農林水産業の一次産業だけでなく、総合産業的農村経営を行い、今や「中国一の金持ちの村」となった。村民は全国の農村平均40倍以上の給料をもらい、豪邸に暮らし、外国製高級車を乗り回す。この塔から広い村を見渡すと塔下に大きな鐘突き堂、人民広場、農村住宅街やマンション、遠くには製鉄所などが見える。この豊かさを誇る村の歴史を作ったのが呉仁宝氏（82歳）。2003年まで党書記を務めた。食べることもままならない貧しさを脱しようと、呉氏は文化大革命の混乱期にひそかに竈を作って売った。改革開放後は、そのノウハウを生かし、次々と村営企業を立ち上げ、株式も上場。現在、鉄鋼や紡績、海運など60の企業を擁し、貿易相手国は40以上、昨年の中商は512億元、約6115億円は福井県の一般会計



以上だ。全員が医療保険に加入、学費も無料。年一回海外旅行。「華西村に学べ」と観光客30万人が訪問。課題はご一族の独裁、「共同富裕」が合言葉だが、新村民は同じ恩恵を受けられない。出稼ぎ労働者はなおさら下だ。

この格差の問題がこの村の大きな問題だとのこと（日刊県民福井）。産業経営や村経営の仕方のいくらかを学ぶことができた。

### 16：00華士国際学校視察

花束を持った生徒たちのお迎えに感動。校内見学。大規模で美しいゆとりのある校舎。図書館のゆとり、学校の伝統を大きなスペースに活躍者・貢献者を展示。これで生徒たちも学校への誇りが持てると思った。「同心・同行・同楽」「世界公民と誇りある中国人」「真善美」、ホリンスキーの目標に感銘。生徒は幼稚園から高等学校まで3000人。初代校長は日本留学の徐丙成（1883～1934）

**華西鎮長挨拶：**歓迎。江陰から20km、この鎮は豊か。20万人。地元9万人、10万人あまりが出稼ぎにくる。75平方kmの面積、12年前からNO.1。720億元の収入。工業はアルミ、鉄鋼、薬品、建築材など。現在、環境産業、光ファイバー、食品などに重点。皆さんからの投資があれば歓迎。高速道に面し港も二つあり交通利便性が高い。大きな塔は病院、図書館、役場などである。教育も充実。漢方医学も投資によい。人材、社長数も多い。

**呉辰元校長挨拶：**1991年に研修に、2003年に、呂さんと福井県に、2008年にも訪問。生徒5000人、スタッフ400人の公立学校。江蘇省のモデル校。「子供が好きな学校を」めざし、一丸となって教育推進。チームワークが良い。成績だけでなく、将棋、囲碁、音楽など趣味の分野もがんばっている。

**田中会長挨拶：**暖かい歓迎に感謝。教育の一生懸命さが伝わる。福井県は学力・体力日本一。交流できれば良い。鎮長のお話にあったように、今後アジアとの交流深めたい。

### 17：30江陰市政府との懇談会

**呉崇翟 人大常委会主任挨拶：**11月の秋はよい季節。歓迎。両者の関係は1998年からの小泉県会議員に始まる。何度もお会いし、2006年から経済顧問に就任。10月にもお会いしたが、ご逝去残念。市の友達。2000年ミヤゲンの発足。建設、社会事業にもアドバイスいただく。本日は田中敏幸議長はじめ福井県議会議員の訪問は光栄、感謝。福井県はよいところ、経済もいろいろ。江陰市は発展途上、98平方km、人口120万人、最近紡績以外、再生エネ。環境産業も。投資をよろしく。

**田中議長挨拶：**日中議連5月に結成。小泉議員副会長就任、すぐご逝去で私どもも無念。江陰市、ミヤゲンの関係を小泉議員同様連携していく。今後、福井県と中国・江陰市の友好について、上海ビジネスセンターを拠点に努める。北陸3県テキスタイルは盛ん。貢献できればありがたい。華西村を見学したが驚いている。

**呉主任挨拶：**4月選挙、5月友好議連結成、ビジネスセンター設置と対応が早い。拠点の上海は効果あると思う。今後は、市民、企業など幅広く交流を。教育・文化も。特に誇れる南西中学校の視察を望んでいます。

第4日（11月3日）

朝6：10ホテル発。山本勘違いして10分遅れるも飛行場には早く着きセーフ。

### **11：30 広州日華化学訪問**

田中会長挨拶：上海ビジネスセンターは販路拡大と進出企業同士の情報交換など相互支援が目的。今回先輩企業を訪問。多忙な時期に社員一同の歓迎に感謝。

竹内文雄董事長・説明：私は日華化学40年勤務。ここの社長になって1年8ヶ月。会社の歴史は戦前から70年。繊維を中心に界面活性剤を海外に展開。台湾、タイ、インドネシア、アメリカ、インドネシアなど。繊維以外では、デミ化粧品、カラー、エンジンなど。日華化学は8割を海外生産展開。70億人＝繊維＝着る物との考えで市場開拓。ここガンゾウ日華は香港、台湾を得意としている。市場は日本と国内半々か。円高は完全にマイナス。原料は良いが配当を考えると、大きくマイナス。また、現在、原料、賃金ともアップで経営は厳しい。

### **15：15 東莞恆宏・シャルマン眼鏡**

田中会長挨拶：日中友好議連5月発足。11月1日上海ビジネスセンター開所式、県内企業の中国進出の内情や香港事務所の調査に来た。

#### **佐々木勝美総経理説明**

○この工場には、約3000名の社員がいる。雇用対策が大変で、旧正月期に農民工は減り2500名程度となる。24時間2シフト体制。1日1500名を2交代（8時間＋残業）。本社は480名体制。金属フレームはチタンが殆ど。中国はプラスチックフレームが多く、チタンは少ない。ここはレーザーの技術を生かし、チタンフレームを細かく切り刻み、デザインに生かす。人手による細かい仕上げと機能とで勝負。○毎月200人辞め200人採用する人事管理が大変。また常に新人を抱えることになり、わかりやすい手順書などで研修を繰り返し、品質を管理していくことが大変。最近中国もチタン技術を習得。大量生産方式と価格で勝負。収益は2億5千万円が目標とか。従業員の殆どは中卒。小学卒は減っている。高卒は増えてきた。

○説明後、広大な施設を視察。その中で手作業で懸命に働いている工員の姿に心打たれる。大きな作業場5つほど。全員を宿泊できる寄宿舎や食堂も視察した。

○日程が遅れ20：00頃、香港市内のホテル到着。荷物を預け、すぐ夕食へ。バスのギヤが突然故障し、タクシーに乗り換え、予約した食堂へ。

○皆さん朝早く5：30起きで長い一日で、夕食20：30となりかなり疲れた様子。

第5日（11月4日）

9：00ホテル発

### **9：30 香港眼鏡展**

黒田一郎県眼鏡協会会長説明：10社参加。一社33万円JETLOの補助で3年前から参加できている。

3日間展示、自立できて参加している眼鏡店や資材店もこの福井ヴィレッジから少し離れて独自展示をしている。日本は50社、国挙げて出展している。世界に勝つには日本文化を背景に、日本のよさを強調していく地味な努力が必要。福井の技術は世界一だが、消費者の求めている機能や価格を考えていくべき。東京青山のめがねギヤ

ラリーは500～700万円と成果上がりつつある。1000人を超えれば採算が合う。参加者全員で眼鏡展を見て回り要望を聞いたり、激励したりした。

## 10:30～11:30 ジェトロ香港事務所と意見交換

テーマ「デフレ・円高状況の中での県内進出企業と販路拡大」

田中会長挨拶：ふくい上海ビジネスセンター開所式とめがね展を見てきた。グローバル化が進む中での視察をしてきた。参考になるお話をお願いしたい。

小野村拓志所長挨拶：ジェトロは3年前から、地域の中小企業支援の政策。所員から説明させる。

### 豊田ジェトロ所員の説明

- マカオがカジノで世界的に有名。そこでも子供向け、女性向け観光やリゾート化にシフト。小さな島が広東省向けに開発に入る。香港は景気がよくなった。中国の経済成長のおかげ。香港は第3次産業、金融や貿易中心で多角化の傾向。
- 説明資料「香港：経済概況見通し」（37頁）と「マカオ：経済概況見通し」（10頁）を活用し、要点を説明され、分かりやすかった。東京都の約半分の面積に人口710万人（埼玉県と同じ）。広東語、英語が一般的。
- 1国2制度で、行政長官が最高権力者。世界の貿易・物流センター、アジアの国際金融センター、アジアビジネスの重要拠点の3つの役割。域内総生産GDPは1兆7400億香港ドル、一人当たり24万香港ドル、税率・法人税16.5%と安い。
- 香港市場の魅力は、一定の富裕層の存在、先進地域、ハイエンド商品も売れる。日本ブランドの浸透、香港市場を狙って進出したほうがよい。もう一つは中国市場のショーウィンドウの役割をしている。年間2200万人の中国人が訪問。香港での流行が中国でも流行！足がかりとなる。

### <意見交換>：

①鹿児島県のように、直接販売を銀行が支援すれば進出企業助かる。その例は？

答弁：大分などもある。ジェトロも支援。

②福井を売り込めるか？

答弁：海産物・刺身、トロだけのすし、ジューシイなもの。へしこ、米コシヒカリ、トマトなど。商売の仕方は「実演販売が効果的。3.11の影響は回復しつつある。物を売ってみる。→ショーウィンドウの力。中国進出の際にはまず香港企業とコラボするほうがよい。銀行との連携：大分銀行・信用金庫・北国・北陸、福井銀行シンガポールでコラボ。商工中金、メガバンクとも連携を！

③中国は自分の周りの事が先で日本のこと知りませんと言う事が多いが？

答弁：地銀との連携が一番。コネをしっかりと持つこと。農産物ルートは香港で加工すれば、関連企業多くなり信頼が高まる。白い米とへしこなどよいのでは？

### <山本の全体評価と感想>

- 1, 上海ビジネスサポートセンターの開所式に8議員出席、田中会長の挨拶のごとく販路拡大に経済界・行政が連携して支援の拠点ができたとの意義。顧問に福井カネボウにいた現地実力者が付き、福井銀行が支える体制ができあがる。
- 2, 進出企業が円高や中国の賃金上昇の厳しい状況の中で、独自性を発揮し、知恵を絞り、懸命に闘っている姿に敬意。
- 3, グローバル化の中での理念ある教育、教職員の努力や充実した施設、各学校の伝統を誇りにしている中で世界に羽ばたく教育に驚く。
- 4, 上海・香港事務所の一層の強化や、ジェトロとの連携、金融機関との連携を改めて認識し直す。

以上、報告を致します。

#### 4. 記録者報告

##### 第1日目 笠松泰夫

9:30~10:30 北陸テキスタイル展（会場、上海マート）

開幕式に議員8名出席。マート長挨拶後、福井県西川知事挨拶、福井県田中議長挨拶、来賓ほか挨拶紹介  
視察内容：

上海市内の貿易センタービル（上海マート）において北陸三県合同による繊維関係のクラスター展の開催は2010年に続く開催であり、今回福井県からは6社が参加している。

主な訪問ブースは、セーレン、オーベックス、熊澤織物、永平寺織物の展示を視察した。これらの展示は、日中交流のほか、本県繊維産業の販路拡大や技術開発を進める上で重要な戦略であることを感じた。



10:30~11:30 福井県上海事務所訪問協議（会場、福井県上海事務所会議室）

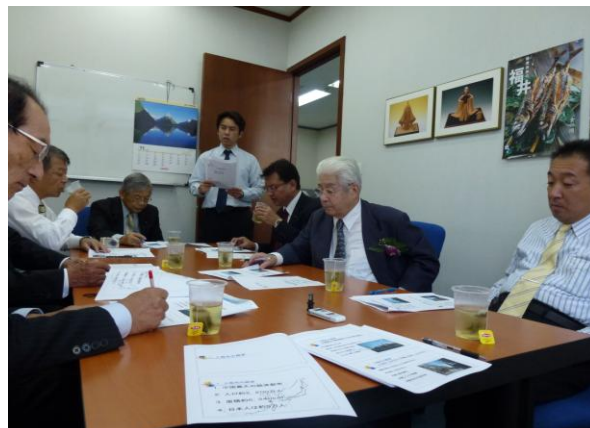
概要説明：福井県駐在員 小淵孝暁

参加者：議長除く議員7名出席

協議内容：

- ① 上海市の概要 ② 上海の消費市場 ③ 福井県上海事務所の紹介 ④ 質疑応答

本県の上海事務所は平成11年に設立以来、10年が経過、現在、業務内容は中国における本県企業との関連でのビジネスコーディネーター制度、無料法律相談制度、無料会議室貸出制度、各種情報提供、福井県人会事務局などをサポートしている。現在の福井県からの進出企業の状況や今後の展開などについて協議した。

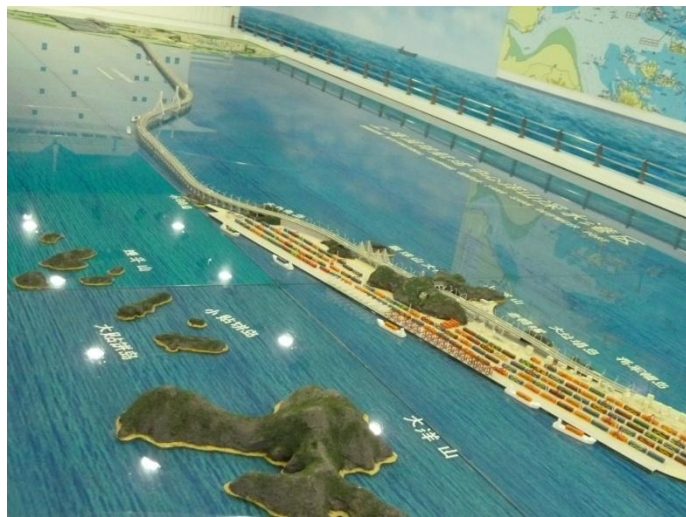


14：30～15：30 洋山深水港視察

参加者：議長除く議員 7 名出席

視察内容：

上海市の沖合い諸島に国家プロジェクトとして 2002 年から進められた、新しいコンテナ港湾とターミナル施設は、現在第 4 期工事中であるが全体では、50 年間で 2500 万 TEU 以上を取り扱う構想である。この規模は日本の 5 大港合計の 2004 年の取扱量をはるかに超える量である。これらを視察すると、中国の経済力と今後の発展は想像を絶するものがある。本県の敦賀港や福井港の整備水準も再検討が必要と感じた。

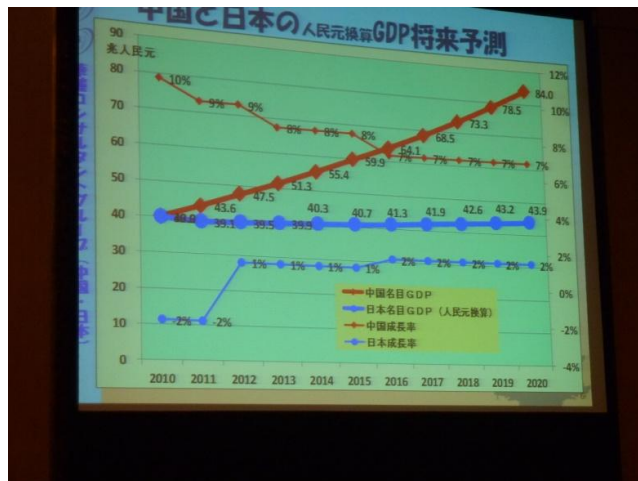


17：00～19：30 上海ビジネスサポートセンター開所記念式参加

参加者：田中議長他、議員 7 名出席

福井県の貿易促進機構として、県内企業の中国ビジネスを支援するため、平成 23 年 11 月 1 日から上海にふくい上海ビジネスサポートセンターを新設した。上海ビジネスサポートセンター開設記念式は福井県知事他役 80 名の参加者のもと、上海市のルネッサンスホテル揚子江で行われ、県議会の日中友好議員連盟として参加した。

記念式は、西川知事、田中議長、日本総領事挨拶後、センターや、ふくい企業支援ネットワークの概要説明、古林貿易促進マネージャーによる講演会が行われた。その後レセプションが行われた。



## 第2日目 仲倉典克

### 1 世聯汽車内飾有限公司視察

#### (1) 日時

平成23年11月2日 9時30分～11時00分

#### (2) 相手方

董事 総経理 于 輝 氏

副総経理 木村 洋 氏

営業開発部長 小寺勇司 氏

#### (3) 概要

- ・セーレンとしては、米国、中国、タイ、ブラジルへ海外進出。インド、インドネシアへの進出も計画中。
- ・蘇州への進出理由としては、
  - ① 繊維産業が盛んな地域で原材料確保が容易
  - ② 染色業にとって重要な良質な工業用水が豊富
  - ③ 高速道路等のインフラが整備され、日系企業が集中している の3点
- ・2つの国家一級レベルの工業団地が建設されてから、蘇州の経済力は飛躍的に向上した。外資導入は全国1位、GDPは全国5位。輸出入も多い。
- ・セーレン蘇州がある蘇州新区には外資企業が1740社、そのうち570社が日本企業
- ・当社は2002年12月設立。従業員967名。現在、エアバッグ、自動車内装（ファブリック）、同（本革）の3工場。現在、内装材（合成皮革）の工場建設中。
- ・社員の平均年齢は23歳。設立当初に雇用した社員を日本で研修受けさせ、現在、中堅幹部として活躍。部長レベルは日本人駐在員だが、課長レベルはほとんど中国人。新規プロジェクトを除いて、通常の生産は中国人で対応。
- ・エアバッグは世界で2億個生産。今後5年で2倍になるとの試算もあるなど市場規模は大きい。ファブリックについては日本でできるものはここ中国でもほとんど生産可能。原糸から、製型、染色まで一貫加工をしている。

#### (工場見学後、質疑応答)

- ・中国の土地、建物の使用権は50～70年。商業用は70年が多い。期間満了後どうするかについては、現在、検討が進められている。
- ・中国政府は外資導入歓迎。但し、業種により環境規制厳しい。
- ・税金は、累損から黒字転換して2年間は免税、3年間は1/2、6年目から25%の法人所得税がかかる。
- ・人件費は政府の最低賃金を基本給とし、その他各種手当を支給。蘇州市の場合、今年の最低賃金は1140元。昨年は960元だったので、18%以上の伸び。
- ・最近、人員不足であり、採用が困難となりつつある。人材派遣会社の社員も使うようになっている。優秀な者は正社員に転換。
- ・その他、電気料金や工業用水料金等について質疑を行った。



## 2 江陰宮元塗料有限公司視察

### (1) 日時

平成23年11月2日 13時30分～14時00分

### (2) 相手方

董事長 宮元武壽 氏

総務部長 宮元憲子 氏

### (3) 概要

- ・2000年秋に故小泉県議の紹介で江陰市へ進出。鎮政府の倉庫だったこの施設を借り受け、16名で操業開始。現在は120名体制でポリエチレン製の袋やナイロン製の水切り袋を製造。90%を日本へ輸出、10%は中国国内で販売。
- ・ペットボトルの再生材を原料として使用するなど環境に配慮したものづくりに努力。ゲンキーのレジ袋や県内各自治体のゴミ袋を生産。
- ・レジ袋廃止の影響で万引きが増加し、店舗側は苦慮しているとのこと。
- ・工場見学。一心不乱に作業に取り組む女性従業員の姿が印象的。





### 3 華西村視察

#### (1) 日時

平成23年11月2日 15時00分～15時30分

#### (2) 相手方

華西村副書記 秀 雲海 氏 (女性)

#### (3) 概要

- ・50年前1600人であった村民は、現在35000人。観光、貿易、産業、金融の4本柱で村を経営。年間GDPは500億元
- ・前書記の呉仁宝氏のリーダーシップの下、改革開放路線に乗り、鉄鋼業、紡績業、旅行業などの村営企業が次々と成功。村民の平均年収は全国農村平均の約40倍。
- ・村民全員が医療保険に加入し、学費も無料。「華西村に学べ」と中国各地から年間30万人が視察に訪れる。
- ・現在は呉氏の長男が村長となっている。



### 4 華士国際学校視察

#### (1) 日時

平成23年11月2日 16時00分～16時45分

#### (2) 相手方

華士鎮鎮長

元校長 吳 辰 氏

#### (3) 概要

(学校施設見学)

- ・花束を持った児童による熱烈歓迎
- ・大規模でゆとりある校舎。充実した図書館、国連の議場を模したブリーフィングルーム、諸分野で活躍する卒業生の紹介コーナー等が印象に残る。

- ・「世界公民と誇りある中国人」というメッセージが校舎に掲げられている。

(華士鎮鎮長からの説明)

- ・華士鎮は人口約 20 万人の工業都市で、鉄鋼、医薬品、機械、紡績などが中心
- ・高速道路、港湾、空港などインフラも整備されており、今後、投資や合作の話があれば是非お願いしたい。
- ・医療、金融、教育も充実。投資環境は優れている。

(呉元校長からの説明)

- ・本校の初代校長は日本留学から帰国後、本校を創設。現在、5000 人の児童生徒に 400 人の教職員。江蘇省の模範学校、実験校となっている。
- ・「子供が好きな学校」を目指す。教員間のチームワーク良い。子供たちは学業だけではなく、芸術、スポーツなど趣味の分野も頑張っている。日本の子供たちともこうした分野でもっと仲良く交流できたら良い。

(田中議長)

- ・中国の先生方は皆元気で教育に力を入れていると感じる。自由さ、闊達さに溢れている。また、スポーツ、芸術など幅広い分野で情操教育もしっかりしている。
- ・福井県は学力、体力日本一の県であるが、お互いに良いところを参考にして、教育を進めていく必要がある。
- ・日本経済は少子高齢化で沈滞しているが、今後、東アジアとの連携が重要。福井県として上海でのビジネスサポート機能を強化したところであり、一衣帯水の国として交流を深めていきたい。



## 5 江陰市政府表敬訪問・同市主催歓迎レセプション

(1) 日時

平成 23 年 11 月 2 日 17 時 30 分～19 時 30 分

(2) 相手方

江陰市人大常委会主任 吳 崇翟 氏 他

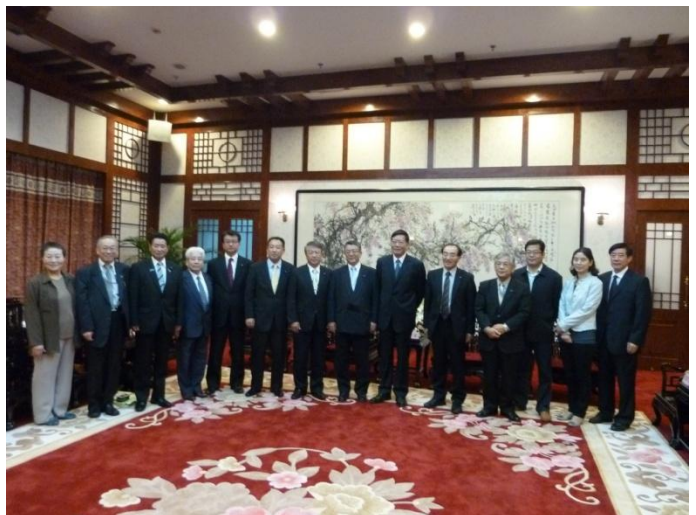
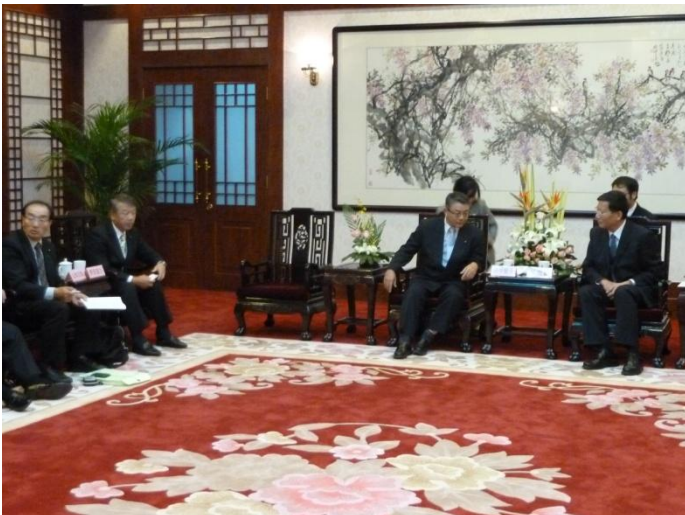
(3) 概要

(吳主任)

- ・福井県議会日中友好議連各位の訪問を歓迎する。1998年に故小泉議員とお会いしてから福井県と江陰市の交流が始まった。2006年から経済顧問に就任していただき、様々な点でアドバイスをいただいていた。昨年10月にもお会いしたが、ご逝去は残念。
- ・江陰市は発展途上の市であり、人口は約120万人。主な産業は紡績、鉄鋼、化学、機械。最近では、バイオなどハイテク産業の育成にも力を入れている。
- ・福井県とは経済だけではなく、教育、文化など幅広い交流を深めていきたい。

(田中議長)

- ・5月に日中友好議連設立、小泉議員には副会長に就任していただいた。一緒に訪問するはずだったが、急逝され大変残念。
- ・福井県は日本の真ん中に位置している。これからの発展を考えると中国との人的、経済的関係を深めることが重要。今回開設した上海ビジネスサポートセンターを拠点に交流を深めていきたい。



## 6 所感

- ・ビジネスサポートセンターの設立により中国への進出企業を支援することが企業そのものの支援に結びつくことは理解できるが、現地法人では1000名近くの従業員を増員する計画もあるとのことであり、結果的に県内経済の空洞化を招き、県内雇用を減らす可能性があるという矛盾を感じた。

### 第3日目 大久保衛

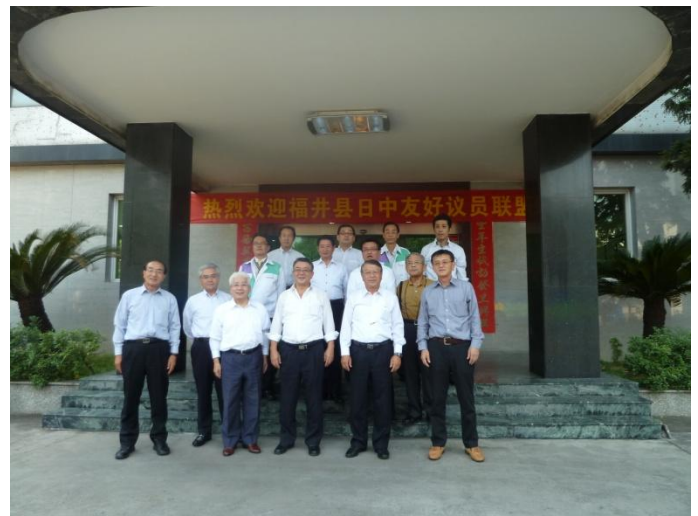
#### 訪問先

##### (1) 訪問先：廣州市 日華化学有限公司

①相手方：今田剛史氏、辻和英氏、森下喜幸氏

##### ②概要

- 中国市場 13 億人の衣料を考えると、界面活性剤の需要は今後とも増加すると考えられる。現在の世界のポリエステル、ナイロン等の生産は、中国が世界の90%強生産している。
- また、化粧品、医薬品についても、今後市場開拓を図るべく展開をしている。
- この地を世界の拠点とし、生産、発送するシステムを検討中とのことである。



##### (2) 訪問先：東莞恆宏眼鏡有限公司（シャルマン眼鏡）

①相手方：佐々木勝美社長

##### ②概要

- 1994年にこの地へ工場を開設した。
- 従業員2,550名(季節によっては3,000名を超える)であり、労働者の安定就業が安定操業につながる。
- 月に200名程度が辞めていき、同じだけ新採用するといった状況であり、熟練工が少なく、常に新人教育をしていなければならないため効率が極めて悪い。
- プレス、フライス等日本では男性が行う作業も女性が行っている。
- 従業員の平均年齢は26~27才であり、近年は高校卒業者が多い。
- 80,000㎡の面積の中に、工場、寄宿舎、社宅、スーパー、理容の厚生施設を設けている。
- 約3,000名が生活しており、工場前の道路には10~20の露店が並び、従業員対応の店で野菜、果物、生活物資を販売している。また、道路の反対側に200mの直線グラウンドがあり、年に1~2回運動会を実施している。



### (3) 所感

年間 10%程度の伸びであるため、賃金についても 10%程度毎年値上げしている。昨年自動車産業が賃金UPを要求したこともあり、今後 10 年以内に中国生産のメリットが低下して、インド、中東、アフリカへシフトすることも考えられる。

中国市場は、太平洋側が発展しており、奥地（西）はまだまだこれからであり、大きな市場には変わらない。3年前も中国視察を実施したが、そのころに比べ大きく発展したことに驚きを感じた。

今回、深圳市からバスで香港入りしたが、税関で、一旦荷物は全部おろして検査した上で出国し、また 100m歩いたところで入国手続きを取り、またバスに再乗して香港へ移動した。香港は、英国から中国に返還されたが、現在特区扱いとして行政等が行われているが、一般の人に聞くと共産国と自由民主主義を 100 年行ってきた壁が相当高いと感じられた。今後 50 年で解決していくとのことだが、孫の代にならないと難しいと思う。

中国内での格差がますます広がっており、政治のかじ取りが難しくなっていくと思われる。

## 第4日目 糺谷 好晃

9:00 ホテル発

9:30-10:10 香港コンベンション&エキシビジョンセンターで開催中の「香港オプティカル・フェア2011」を視察

○日本からは眼鏡フレームの国内シェア90%以上を誇る福井県の企業を中心に10社以上が出展。今年で19回目となるこのフェアは、香港貿易発展局（HK TDC）の主催で、出展企業数は600社を超え、取り扱う製品もレンズや眼鏡フレームにとどまらず、チタンやプラスチックといったフレーム素材を扱う業者など幅広い分野にわたる。

○毎年参加している福井県眼鏡協会は、今回、複数の日本企業とともに「ジャパナビレッジ」と名付けた共同展示スペースを設け、企業単体ではなく日本ブランドとして世界の眼鏡市場で存在をアピールするねらいがある。

○以下、(社)福井県眼鏡協会の黒田一郎会長、坂野喜一専務理事による談

- ①眼鏡業界も他の製造業と同じく、製造コスト面で海外メーカーとの価格競争が年々厳しくなっている現状を直視しなければならないこと。
- ②海外バイヤーからも耐久性などの品質面で高い信頼を得ていること。
- ③県やジェトロによる相当の支援補助によって、1社33万円の格安でブースを確保できていることを感謝。価格競争というハードルに向けて、デザイン性や材質など日本文化を背景にした独自性のある高品質性を強くアピールすることによって、国内市場が縮小する中で、海外市場に伍していきたいこと。



10:30-11:30 ジェトロ香港事務所との意見交換

○東京都の約半分の面積（1,104,32km<sup>2</sup>）ながら約710万人の人口を擁し、今や世界の貿易・物流センターとして、アジアビジネスにおける重要拠点たる香港の概況と、ジェトロの戦略、及び福井県との関わりなどについて、小野村拓志所長、白石宏幸経済調査・企業支援部部長、豊田福井貿易情報センター所長の説明を受けるとともに意見交換。

- 中国本土の高度成長に支えられ、日本の3.11震災の影響があるものの、今年も5～6%の成長率見込み。
- 人件費は大陸の2～3倍。消費者物価上昇率は高水準。
- 香港人は、日本文化大好きで、日本通多し。日本の観光MAPなどを見て気軽に渡日する者多し。
- 農水産物については、香港は日本にとって最大の輸出先（以下、アメリカ、台湾、中国、韓国の順—2010年）
- 中国本土への企業展開は不確実性が高いので、香港企業とコラボして、お互いに役割分担する戦略がよし。



◎議員団とのやりとりは、別添 県香港事務所のレポート参照

※日本への帰便までに予定した新潟北陸フェア（於・香港シティ・スーパー）の視察については、会場までの交通事情が混雑し、断念。同フェアには、福井県も協力、例えばヘシコ、日本酒など、またコシヒカリおにぎりの実演販売等好評を得ているという情報も得ていたので、いささか残念なり。

議会でも以前から申し上げてきた東アジアとの交流を充実する手段として、上海ビジネスサポートセンターを開所され、スタッフが強化されることになった。社会が成熟し、デフレ構造が進み、少子高齢化や人口が減少する社会構造が進み、消費マインドが小さくなる中、右肩上がりの経済を維持していくためには、中国をはじめとする新興国と言われる経済成長を取り込み、東アジアという大きな市場に参加をすることが重要となるであろう。やがてパスポート一つでアジアを飛び回る時代になるかもしれない。特に日本海に面した福井県にとっては重要なことだと思える。その意味ではビジネスサポートセンターの役割は大きい。

北陸三県のテキスタイル展にも出席した。上海マートが力を入れてくれていると感じられた。日本のものづくりは基本的には世界一である。品質では負けることはないと考えられる。女性のファッションが良くなっており、その力が牽引している。日本の繊維製品は中国全土で展開が可能であると思う。以前、イタリアを訪れたことがあるが、技術はお粗末であってもブランドで凌駕していく旨さを持っている。その点の強化をしなければならぬかも知れない。

今回は、小泉議員の関係された江陰市を訪問させていただいた。現地に展開いただいているミヤゲンの社長の配慮もあり、人代の代表や関係者との交流を持ち、学校も訪問した。今後、小泉議員がつくった人脈を何かの機会に活かすことが出来れば良いと思う。中国の学校は不思議に先生達の教育に対してのエネルギーを感じる。観る学校に限られていることもあるかもしれないが伸び行く時はこのようなものなのかも知れない。

中国へ進出した県内の企業を訪問させていただいた。海外に展開すると自然にグローバル展開をしていくことになるということを感じた。もともと中国に進出できるものづくりはグローバル展開が可能な会社が多いという事ではないだろうか。それだけに技術や考え方に独自の物を必要とするのかも知れない。例えると、かつてメガネは多くの会社が工場を作ったが撤退している。当時、安く作って国内へ持ち込む事を目指していた。今は市場を中国や東アジアなどグローバルに求めることが重要で、しかも、ブランド力を確立することが重要なのであろう。国内に残る中小零細企業は販売会社の仕組みの方がベターかも知れない。中国へ進出したものづくりは基本的には量産して安くものづくりをすることであり、労働と対価、などについて考えさせられた。国の違いもあり、安い賃金でもまだ耐えることが出来る国、耐えられない国様々である。労働力の確保も生活が向上すれば難しくなる。

TPP や円高、世界から日本を眺めると日本の国は閉鎖的に見えるかも知れない。それだけ成熟し、規制の多い社会になっているのも事実。香港などは市場経済の都市なのであろう。しかし、どこまでゆけばいいのであろうかとも思う。人口1億2000万、食料も生産する国日本と同等に考えることは難しい。中国市場に参入する意味では香港で事業パートナーを探すことも方法であり、香港事務所の役割も大きいように思える。



日本は中国・韓国・台湾の東アジアを市場として、今後、共存共栄の関係を進めていかなければならない。特に日本海側の中央に位置する福井県にとっては重要である。上海ビジネスセンターが拠点となっていくことを願いたい。

(参考資料)

福井県香港事務所 記録

1 視察日程 2011年11月3日(木)～11月4日(金)

2 視察者 8名(議員7名、議会事務局1名)

3 視察内容

(1) 廣州日華化学有限公司【竹内董事長(浙江日華化学兼務)、辻総経理ほか】

会社概要の説明後、工場を視察

【日華】

- ・日華化学の従業員は、日本 550 人、海外 1,100 人。この内、中国では、上海 35 人、杭州 138 人、廣州 69 人、香港 7 人(参考：台湾 80 人)。2016 年当社ビジョンでは中国で 350 人を掲げている。
- ・日華化学全体の売上では、繊維 50%、繊維以外 50%。将来的には繊維の売上は減っていくだろう。
- ・海外拠点の状況について、売上高 42%、生産高 60%を占めている。生産高の 80%が繊維。
- ・今後の生産拠点としては浙江が中心となる。また、繊維の開発拠点を、来年度から上海に統合する。
- ・中国の魅力は、綿(全世界の 33%を生産、850 万トン)とポリエステル(全世界の 70%を生産、2,500 万トン)が集中していること。
- ・今後の海外展開先として、南アメリカ、南アフリカという話も出ている。水を使う産業であり進出先が限定される。
- ・廣州日華について、製品はほとんどが中国国内での内販。生産設備は日本製と中国製が半分ずつ。

【議員】

(鈴木議員) 最近の円高の影響はどうか。

(日華) 本社から廣州日華が仕入れる原料が値上がりしている。また、連結ベースでの売上が円換算では目減りするなどマイナスの影響が出ている。今年の計画では当初 1\$ 80 円だったが、75 円に修正している。しかし、中国国内から仕入れる原料が値上がりしており、円高よりも影響が大きい。





(2) 東莞恆宏眼鏡有限公司※シャルマン【佐々木総経理、東山経理】

会社概要の説明後、工場を視察

【恆宏】

- ・現在の従業員は 2,550 人。従業員数の変動は季節的な要因が強く、旧正月が一番減る。従業員の出入りも大きく、全体の 45%が新人という時期もある。平均年齢は 26～27 歳。2 交代制（一部 3 交代制）でシフト。
- ・チタン材は全て日本から輸入している。中国製のチタンは品質が安定しておらず不良品が多い。
- ・人件費が高騰しており、最低賃金が 2003 年の 400 元/人から、2013 年は 2,000 元/人となる。（香港シャルマンからの委託加工を受けて生産しており、ほとんどの商品を香港シャルマンに出荷。）



(3) 香港眼鏡展【黒田県眼鏡協会会長、坂野県眼鏡協会専務理事】

福井県眼鏡協会（10 企業出展）ブースを中心に視察

【協会】

- ・産地では厳しい状況が続いている。企業では OEM 生産から脱却しようと自社ブランド開発を進めている。
- ・国内市場の需要は限られているため、協会では海外展示会の出展を通して企業の海外販路開拓を支援している。



(4) ジェトロ香港【小野村所長、白石部長、豊田福井事務所所長】

香港、マカオの経済状況のレクチャー

【議員】

(山本議員) 香港など海外に地方銀行が進出しているが、行政や企業、地銀がどのようにコラボしていくかを考える必要がある。企業の海外進出は県にとってメリットがないとの考えもある。

(JETRO) 企業は海外で稼ぐことで日本国内での経営を維持し雇用を確保している側面もあり一概に海外進出はメリットがないとも言いきれない。香港には福井の地銀は進出していないが、信金中金や商工中金があるため、何かあれば企業は利用できる。

JETRO にも地銀を受け入れる制度があるので活用いただきたい。福井の場合、今年 10 月から JETRO シンガポールで福井銀行から人材を受け入れている。

(田中議長) 中国と日本の商慣習が違うため、香港企業のパートナーを見つけて中国進出との話があったが、例えばどのように商慣習が違うのか。

(JETRO) 債権の支払について、中国では契約内容の如何に関わらず自分の身の回りから払っていく。このため日本企業への支払いは遅くなりがち。こうした中国側との折衝を、人脈もあり同じ感覚を持つ香港企業に任せて、日本企業は管理運営に集中することでお互いにメリットがある。



(5) その他

- ・ 県（行政）や県内企業が香港や東アジアに力を入れていこうとしている中で、管轄する香港事務所の役割は高まってきている。（複数議員からの声）
- ・ 「新潟北陸フェア」（会場：香港シティ・スーパー）は時間の都合上、視察できず。